

2023 年度 授業計画(シラバス)

| | | | | | | |
|--|------------|---------------------|-------------------------|-----------------------------------|---|---------------|
| 学 科 | 看護学科 | | 科 目 区 分 | その他 | 授業の方法 | 講義実習 |
| 科 目 名 | 国際看護 I | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 15 (1) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 2年 | | 学期及び曜時限 | 後期 | 教室名 | 2年生教室・学外(米国) |
| 担 当 教 員 | 2年担任 | 実務経験と その関連資格 | 医療施設にて看護師として勤務していた。 | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 世界の健康問題や現状を知り、国際協力の活動の実際を理解する。海外研修に参加し、国際看護について理解できる。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 筆記試験、海外研修参加レポートで評価。災害看護学50点 国際看護学50点 | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 統合分野 看護の統合と実践[3]災害看護学・国際看護学(医学書院) | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| シラバスに沿って次回授業についての予習を行い授業に臨む。授業後は配布資料・ワークシートや教科書での復習を行う。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 近年、国内外においての災害が頻発している。日頃から災害の情報やニュースに関心を持ってほしい。海外研修参加は必修です。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義 演習形式 | 授業を 通じての 到達目標 | アメリカの生活について理解できる。 | テキスト ワークシート DVD プロジェクター等 | テキストの第2章災害看護学 のB災害医療の基礎知識を 読んでおく。(30分) 本日の講義をまとめて復習 する。(30分) | |
| | | 各コマに おける 授業予定 | アメリカの生活 | | | |
| 第2回 | 講義 演習形式 | 授業を 通じての 到達目標 | アメリカの看護・教育について理解できる。 | テキスト ワークシート プロジェクター等 | テキストの第2章災害看護学 のB災害医療の基礎知識を 読んでおく。(30分) 本日の講義をまとめて復習 する。(30分) | |
| | | 各コマに おける 授業予定 | アメリカの看護、教育について | | | |
| 第3回 | 講義 演習形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 海外研修に参加し、国際看護について理解できる。 | テキスト ワークシート プロジェクター等 | テキストの第2章災害看護学 のC災害看護の基礎知識を 読んでおく。(30分) 本日の講義をまとめて復習 する。(30分) | |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 海外研修に参加し、国際看護について学ぶ。 | | | |
| 第4回 | 講義 演習形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 海外研修に参加し、国際看護について理解できる。 | テキスト レポート プロジェクター等 | テキストのF災害とこころの ケアについて読んでおく。 (30分) 本日の講義をまとめて復習 する。(30分) | |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 海外研修に参加し、国際看護について学ぶ。 | | | |
| 第5回 | 講義 演習形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 海外研修に参加し、国際看護について理解できる。 | テキスト レポート DVD プロジェクター等 | テキストの第2章災害看護学 のD災害サイクルに応じた 活動現場別の災害看護、 慢性期・復興期を読んでおく。 (30分) 本日の講義を復習する。 (30分) | |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 海外研修に参加し、国際看護について学ぶ。 | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|-----------------------|-------------------------|--|-------------------------|---|
| 第6回 | 講義演習形式 授業を通じての到達目標 | 海外研修に参加し、国際看護について理解できる。 | | テキスト DVD プロジェクター等 | テキストの第2章災害看護学のD災害サイクルに応じた活動現場別の災害看護、静穏期を読んでおく(30分) 本日の講義を復習する。(30分) |
| | 各コマにおける授業予定 | 海外研修に参加し、国際看護について学ぶ。 | | | |
| 第7回 | 講義演習形式 授業を通じての到達目標 | 海外研修に参加し、国際看護について理解できる。 | | テキスト DVD プロジェクター等 | テキストの第2章災害看護学のD災害サイクルに応じた活動現場別の災害看護の急性期・亜急性期を読んでおく(30分) 本日の講義を復習する。(31分) |
| | 各コマにおける授業予定 | 海外研修に参加し、国際看護について学ぶ。 | | | |
| 第8回 | 講義演習形式 授業を通じての到達目標 | 海外研修の学びについてふりかえることができる | | テキスト DVD プロジェクター等 | テキストの第2章災害看護学のD災害サイクルに応じた活動現場別のトリアージをを読んでおく(30分) 本日の講義を復習する。(32分) |
| | 各コマにおける授業予定 | ブーメランレポートの作成 | | | |